



◆7月7日（火）着衣水泳

6年生が「着衣水泳」を行いました。万が一の水難事故に備え、命を守る力を身に付けることが目的です。

衣服を着たまま水に入ることによって動きにくさや重さを体感し、無理に泳がず落ち着くことの大切さを学びました。また、様々な方法で浮く練習を行い、「浮いて待つ」ことが命を守る有効な方法であると理解しました。

この学習を通して、子どもたちは安全への意識を高め、いざという時に自分の命を守る行動について考えることができました。